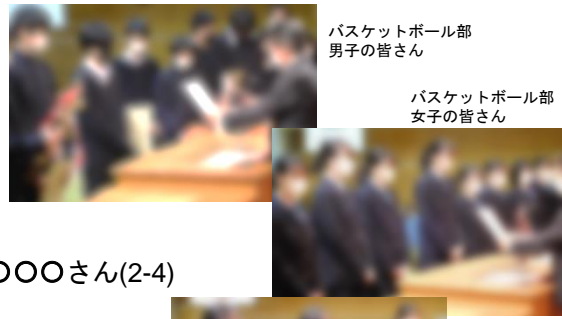
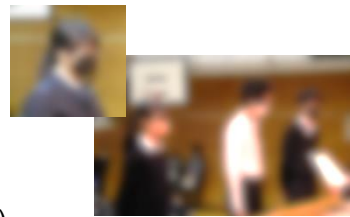
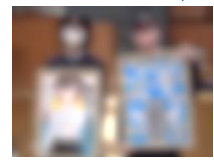
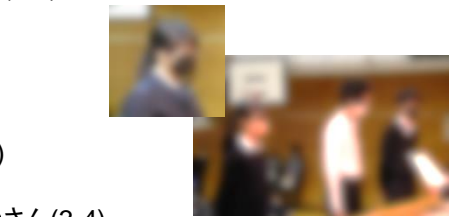


部活動などの表彰



バスケットボール部
男子の皆さん

バスケットボール部
女子の皆さん



《バスケットボール部》
荒川区秋季新人大会 **優勝** 都大会出場
バスケットボール部 男子
荒川区秋季新人大会 **第3位**
バスケットボール部 女子
荒川区秋季新人大会 **優秀選手賞**
中台 空希さん(2-1)、〇〇〇〇さん(2-2)、〇〇〇〇さん(2-4)

《バレーボール部》
荒川区1年生大会 **準優勝**
バレーボール部1年生
《読書感想文、ポスターコンクール、標語など》
荒川区読書感想文コンクール
佳作 〇〇〇〇さん(3-2)、〇〇〇〇さん(2-3)、〇〇〇〇さん(1-2)
令和4年度歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール
佳作 〇〇〇〇さん(3-3)

令和4年度薬物乱用防止コンクール ポスターの部
地区会長賞 古川 琉斗さん(2-2)
佳作(荒川地区) 〇〇〇〇さん(2-1) **佳作** 〇〇〇〇さん(2-2)
令和4年度薬物乱用防止コンクール 標語の部
地区会長賞 〇〇〇〇さん(3-1) **佳作(荒川地区)** 〇〇〇〇さん(3-4)
令和4年度荒川区明るい選挙ポスターコンクール
佳作 〇〇〇〇さん(2-4)
入選 〇〇〇〇さん(2-4)
令和4年度「税の標語」
入選 〇〇〇〇さん(2-3)

【お詫びと訂正】12月号の表彰の「中学生税の作文コンクール」について誤りがありましたので、お詫び申し上げますとともに、次の通り訂正いたします。
東京納税貯蓄組合総連合会 優秀賞 〇〇〇〇さん(3-4)
東京納税貯蓄組合総連合会 奨励賞 〇〇〇〇さん(3-3)

南千住マイスターのコーナー

同じ真崎稲荷の絵馬殿には、「木彫りの神馬」がありました。この神馬は、かの有名な左甚五郎の作とも伝えられ、その活き活きとした姿から、夜になると出歩いて近くの田畑を踏み荒らすといわれていました。そのため、木彫りの馬にもかかわらず、殿内では脚に太い鎖で柱につながれていたといいます。残念ながらこの神馬は戦火で消失してしまいました。



南千住二中の学区域からはちよつと外れますが、汐入の「石浜神社」「真先稲荷神社」や「胡録神社」にも多くの伝承が残っています。今回は真先稲荷神社の伝承を紹介いたします。

現在、真先稲荷神社は石浜神社内に遷座(せんざ)・場所が移動したという意味していますが、江戸時代には田楽茶屋などが立ち並び、参詣者で賑わっていたと言われます。

この真先稲荷神社の境内に棲み、奥宮の狐穴から出現する「お出狐(おいでぎつね)」は、油揚げを与えて食べると願いが叶うと有名でした。特に白狐の霊力が優れているとされてきました。きつねは人を化かすだけでなく大切な守り神でもあったのです。江戸の地誌「武江年表」にも「茶屋の婆、油揚げをもちておいでおいで」と呼ぶとき、狐出て食ふ。」と記されています。今でも石浜神社内の真崎稲荷には「白狐社」があります。

同じ真崎稲荷の絵馬殿には、「木彫りの神馬」がありました。この神馬は、かの有名な左甚五郎の作とも伝えられ、その活き活きとした姿から、夜になると出歩いて近くの田畑を踏み荒らすといわれていました。そのため、木彫りの馬にもかかわらず、殿内では脚に太い鎖で柱につながれていたといいます。残念ながらこの神馬は戦火で消失してしまいました。

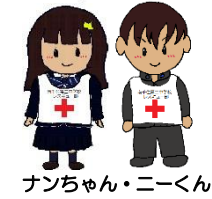


すみだ川妖怪絵巻 200 『お出狐』『木彫りの神馬』

協力：
NPO法人
千住すみだ川



学校だより
令和五年1月
第133号
荒川区立南千住第二中学校



ナンちゃん・ニーくん

品格

校長 松田 公好

ご存じのとおり、アメリカのMLB(メジャーリーグベースボール)で大活躍中の大谷翔平選手は、もはや世界的な大スターとして世界中から注目されています。MLBという野球の最高峰の舞台で投打の二刀流としてハイレベルな活躍を見せているためです。

実は私自身、大の大谷ファンであり、大谷マニア(自称)でもあります。そのずば抜けた身体能力による突出したパフォーマンスが注目と賞賛的となったわけですが、注目と賞賛の理由はそれだけではありません。彼の紳士的で思いやりのある振る舞い、不屈の精神力と尽きない向上心、などなど彼の人柄や人間性にも注目が集まっています。私も彼の素晴らしい人間性に注目し、ご両親からどのように育てられ、野球選手としてどのような指導を受けてきたか、さらにはどんな愛読書が彼の考え方に影響を与えたのかといった、大谷選手に関する情報を集めたりもしました。いろいろな情報を集めてみると、彼の最大の魅力は『品格』であるという意見も良く見聞します。

本校では長期休業に入る際、落としてはいけない3つのものとして、命と学力と品格の話をしていきます。落としてはいけない品格の話とは「長期休業中に品格を落とすようなことはしないように」という指導の話です。

そこで大谷選手のもつ素晴らしい品格について掘り下げ、品格を落とさないために必要なことをまとめてみたいと思います。

品格という言葉調べてみると「その人やその物に感じられる気高さや上品さのこと」とあります。そして大谷選手のもつ最上級の品格は次の5点に裏付けされているようです。

- ①清潔な身だしなみ
- ②ポジティブな言葉ときれいな言葉遣い
- ③礼儀正しさ
- ④周囲への優しい気配り
- ⑤冷静な態度

大谷選手の今までの言動から、確かにうなずけるものばかりです。この品格が彼の絶大な人気につながっていることがわかりました。

この5点をいつも意識して生活することによってその人の品格は保たれ、場合によっては1段も2段も高いものになるのだと思います。

長期休業前に限らず、また生徒だけでなく私たち教職員を含めた大人も、品格を保つ(上げる)ことを意識したいものです。みんながこの5点を意識できれば南二中の品格が上がるかもしれませんね。



2学年学年合唱「My Own Road」
品格あふれる歌声がアリーナに
こたえました。

タコあげ大会

正月の恒例行事として地域の皆さんに親しまれている、南千住地区委員会「新春タコあげ大会」が荒川総合スポーツセンター大体育館を会場にして、1月8日(日)に行われました。当日は寒い中、小学生とその保護者の皆さん100名以上が集まり、親子や友人同士で楽しくタコ作りに取り組みました。その後、スポーツセンターの運動場でタコあげが行われ、新年の願いや夢が込められたタコは空高く舞い上り、会場には歓声が溢れました。

南千住二中レスキュー部は、毎年ボランティアとして子どもたちのタコ作りの手伝いを行っており、今年はスーパーレスキュー部の1、2年生5名が参加し、昨年12月からタコ作りの絵付けなどの練習を重ねてきました。当日は、体調不良で1名が参加できませんでしたが、参加した4名は協力して、**会場設営やタコ作りの補助、会場案内、後片付けなどの手伝いで大活躍しました。**ボランティア参加者の皆さん、お疲れさまでした。



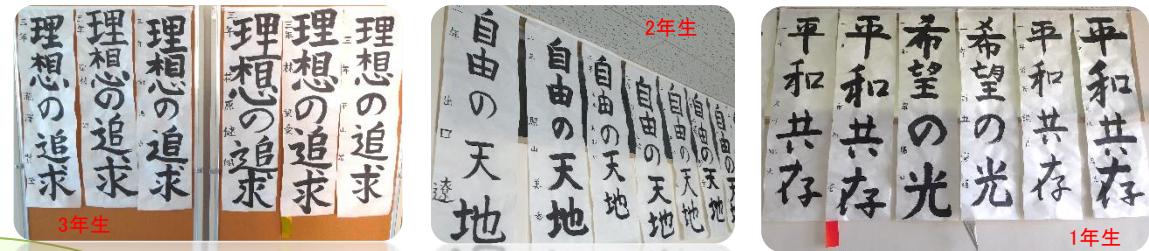
校内書き初め展

1月11日(水)から31日(火)までの間、各学年のフロアを使って、「校内書き初め展」が行われました。書き初めはお正月行事のひとつで、毎年冬休みの課題として取り組んでいます。1年間の抱負やおめでたい言葉の課題から1つを選び、新年にふさわしい晴れやかな気持ちで書き上げられた作品は、勢いあふれる力強いものばかり。各クラスの国語係と有志たちによって学年のフロアや教室の壁面などに展示され、国語科の先生方の審査により、金賞、銀賞、銅賞が決まりました。

金賞

銀賞

銅賞



1年生 和太鼓教室

1月19日(水)に、1学年の「和太鼓教室」が行われました。これは、日本の伝統文化を音楽を通して学ぶことを目的に毎年開催されているもので、今年も地元の**天王太鼓「つくも会」**の方々にご指導いただきました。

各クラスごと1時間の授業では、基本的な姿勢や打ち方の練習からはじまり、バチさばきやリズムの取り方、和太鼓のへりを打つ縁打ちなどを学び、しだいに皆コツをつかんでいきました。練習を重ねるうちに、はじめは遠慮がちだった音が教室にとどろく力強い音に変わり、表情も打ち方も躍動感にあふれました。最後には「荒川音頭」の曲に合わせてバチを打ち鳴らし、広い多目的教室いっぱいに迫力あふれる太鼓の音が響き渡りました。

つくも会の皆さん、今年もお世話になりました。



区展

1月20日から23日まで、町屋文化センター2階ホールで、「荒川区立中学校連合展示会」が開催されました。

南千住第二中からは国語科・美術科・家庭科・技術科の授業で作製された作品から優秀な作品が出品・展示されました。



地域の皆さまから届いた年賀状。ありがとうございます！

JRC ルワンダ子ども支援募金

南千住二中が加盟する青少年赤十字は、2022年に100周年を迎え、記念事業として、「国際理解・親善」を目的に取り組める活動を実施しています。JRC委員会では、その活動に賛同し、1月18日～20日の3日間にわたり、**委員長の〇〇〇〇さん(2-2)**を中心に、**ルワンダの子どもたちを支援するための募金活動**を行いました。生徒やご家族からの協力と善意で集まった募金は、**41,750円**に上り、JRC委員会によって荒川南千住五郵便局から日本赤十字社へ送られました。

皆さまのご協力とご支援、ありがとうございました。



郵便局に向かう JRC委員会の皆さん

